

試験研究成果普及情報

部門	野菜	対象	普及
課題名: チンゲンサイの冬どり栽培における同日播種セル成型苗の各種育苗方法等による計画生産			
要約]冬どりチンゲンサイのセル成型苗を利用した栽培では、同一日播種であっても、計画的な育苗日数の長短、育苗温度の高低、べたがけ資材の利用や苗の冷蔵などにより、数回に分けて定植すると、収穫期が分散し、連続した適期収穫が可能となる。			
キーワード(専門区分)栽培 (研究対象)野菜類-チンゲンサイ (フリーキーワード)チンゲンサイ 省力化 育苗日数 育苗温度 べたがけ			
実施機関名(主査)農業試験場北総営農技術指導所東総野菜研究室 (協力機関)なし (実施期間)1998年度~1999年度			

[目的及び背景]

冬どりチンゲンサイのセル成型苗利用における栽培では播種や育苗は機械化などにより省力化が容易であるが、定植や収穫労力が規模拡大の制限要因になる。そこで、機械播種を前提にした同一播種日における収穫期の分散による省力化・作業の平準化を目的に定植期の早晚、定植後のべたがけ利用の有無、育苗中の温度差、苗の貯蔵を検討する。

[成果内容]

1. 同一播種日では、早期に定植するほうが、また、べたがけを行ったほうが早期に出荷規格の2L(130g以上)に達するため、収穫期を分散できる(表2)。
2. 育苗温度が高いほうが、また、肥効調節型被覆肥料(12:10:11、商品名マイクロロングトータル40日タイプ、以下、被覆肥料)を添加したほうが定植時の生育が早いため、定植適期の苗を順次、定植できる(表3)。
3. 育苗温度の高低は収穫期の早晚に影響しないが、被覆肥料を添加したほうが早期に一定の出荷規格となり、被覆肥料添加の有無により収穫期を分散できる(表3)。
4. セル苗の冷蔵は、同一定植日なら収穫期の早晚への影響はないが、冷蔵中は苗の大きさを一定に保て、かん水を省略できる(表4)。

[留意事項]

1. 12月中旬から2月中旬までに定植する栽培では定植から収穫2週間前までを目安にパスライトなどによるべたがけを行う。除去が遅れると葉が捻れる。
2. 被覆肥料の添加量は培養土1リットルあたり2~3g程度とする。多すぎると根鉢が十分、形成されない。
3. 厳寒期であっても日中はハウスの換気を行う。

[普及対象地域] 県下全域

[行政上の措置]

[普及状況]

表1 同一日に播種した冬どりチンゲンサイにおける定植期の早晚、べたがけ利用の有無と生育

試験区	12月27日		1月21日			1月24日	2月6日
	草丈 (cm)	葉身幅 (cm)	地上部重 (g)	調製重 (g)	葉色 (SPAD)	調製重 (g)	調製重 (g)
定植期・べたがけ							
早期・有	16.1	7.5	180	148	41.1	152	-
早期・無	13.1	6.6	171	137	46.1	146	-
晩期・有	7.7	3.1	55	-	34.6	-	120
晩期・無	9.2	3.2	47	-	44.0	-	108

注)・耕種概要；品種「青武」(サカタのタネ)、平成11年11月12日播種、ハウス内マルチ栽培
 ・試験区；早期・有：12月6日定植、べたがけ(定植時から4週間)、早期・無：12月6日定植、べたがけなし、晩期・有：12月20日定植、べたがけ(定植時から4週間)、晩期・無：12月20日定植、べたがけなし

表2 冬どりチンゲンサイ育苗時の被覆肥料添加の有無と温度、定植時および収穫期の生育

試験区	11月6日		12月18日			12月20日		12月23日	
	草丈 (cm)	葉身幅 (g)	全長 (cm)	地上部重 (g)	調製重 (g)	地上部重 (g)	調製重 (g)	地上部重 (g)	調製重 (g)
育苗・被覆肥料									
高温・添加	7.8	2.7	22.7	163	132	175	140	217	161
高温・無添加	5.5	2.0	22.5	132	108	153	124	178	142
低温・添加	6.7	2.5	23.2	168	133	174	137	208	157
低温・無添加	4.6	1.8	22.4	139	113	153	124	185	145

注)・耕種概要；品種「青武」(サカタのタネ)、平成12年10月14日播種、ハウス内マルチ栽培、11月6日定植
 ・試験区；高温・有；高温育苗(保温ガラス室内低床)・ロング有(培養土1畝あたり肥効調整型被覆肥料；マイクロロング3g添加)、高温・無；高温育苗・ロング無(培養土へのロング無添加)、低温・有；低温育苗(開放ガラス室内高床)・ロング有(培養土へロング添加)、低温・無；低温育苗・ロング無

表3 冬どりチンゲンサイにおける苗冷蔵処理の期間と収穫期の生育

試験区	1月24日			2月2日			2月6日	
	全長 (cm)	地上部重 (g)	調製重 (g)	全長 (cm)	地上部重 (g)	調製重 (g)	地上部重 (g)	調製重 (g)
育苗・冷蔵								
慣行・無冷蔵	21.9	201	152	-	-	-	-	-
中期・冷蔵	21.2	125	107	21.3	171	132	-	-
中期・無冷蔵	21.4	129	106	21.5	170	132	-	-
長期・冷蔵	19.3	57	-	20.1	118	90	160	123
長期・無冷蔵	18.9	55	-	19.8	117	87	151	120

注)・耕種概要；品種「青武」(サカタのタネ)、平成11年11月12日播種、ハウス内マルチ栽培
 ・試験区；慣行・無冷蔵；12月6日定植・冷蔵期間なし、中期・冷蔵；12月13日定植・冷蔵7日間、中期・無冷蔵；12月13日定植・冷蔵期間なし、長期・冷蔵；12月20日定植・冷蔵14日間、長期・無冷蔵；12月20日定植・冷蔵期間なし

[発表及び関連文献]

平成8年度野菜試験研究成績概要集(公立)－関東東海1－(野菜茶業試験場編)；千葉県－64～65
 平成10年度野菜試験研究成績概要集(公立)－関東東海1－(野菜茶業試験場編)；千葉県－68～69
 平成12年度野菜試験研究成績概要集(公立)－関東東海1－(野菜茶業試験場編)；千葉県－66